

鹿児島県奄美大島大雨被害現地調査結果(H22.11.8～9実施)

みどり
水土里災害派遣隊

平成22年11月8日から9日にかけて、平成22年10月18日からの豪雨により被災した鹿児島県奄美大島の農地・農業用施設について、農林水産省、九州農政局及び農業工学研究所では、調査員5名を現地に派遣し、鹿児島県農政部と合同で調査を行い、復旧方針(工法)に関する助言等を行いました。また、奄美大島々内5市町村災害担当者と被害調査及び災害査定について、意見交換を行いました。



①農道(龍郷町瀬留地区①)
地質官より復旧工法等の助言を行う



②農道(龍郷町瀬留地区②)
路面排水等により道路が崩壊



現地調査位置図



③農道(大和村大和地区)
河川上流からの土石流により崩壊
左側:河川 右側:道路



⑤農地(奄美市住用)
道路法面等の土砂を含む水が流入して崩土
④農地(宇検村)も同様の被害



島内5市町村災害担当者との意見交換会
意見交換とともに迅速な復旧を支援していく方針を説明。
県及び土改連には島外から多数の応援が入り、市町村とともに被害調査や災害査定準備が進められている。